

2025年度生産性向上支援訓練オープンコース コース案内

主催：滋賀職業能力開発促進センター（ポリテクセンター滋賀）

（問い合わせ先）生産性センター業務課 TEL：077-537-1176

コース番号	010	訓練分野	B.組織マネジメントー組織力強化
コース名	職場のリーダーに求められる統率力の向上		
正式な コース番号・ コース名	25-25-12-061-010 ※リーフレットには「コース番号」は左記の末尾3桁を記載しています。 - ※正式なコース名は、上記「コース名」と異なる場合のみ記載しています。「コース名」は受講者募集用に設定したものです。助成金の手続きの際には正式なコース名を記載してください。		
開催日時	2025/6/24（火） 9：30～16：30（昼休憩 12：30～13：30） 受付開始 9：10 9：20までにご着席ください。オリエンテーションを行います。		
会場	守山商工会議所 滋賀県守山市吉身3-11-43 JR守山駅西口徒歩15分、近江バス堅田行き（1番のりば）市役所前下車徒歩1分、埋蔵文化財センター行き（3番のりば）市民病院前元町北下車徒歩3分、守山商工会議所駐車場（無料）、守山市役所駐車場（有料） TEL：077-582-2425		
対象者	中堅層・管理者層 ●リーダーシップについて学びたい方 ●チームワークを牽引できる能力を習得したい方 ●部下の強みをもっと発揮させたい方		
習得する スキル等	●職場の生産性を向上するために必要となる各種経営組織や形態に対応できる管理機能 ●職位に応じた組織を統率するための能力 ●職場のチームワークを牽引できる能力		
ポイント	職場のリーダーに必要な能力を解説し、チームワークとコミュニケーション、リーダーシップとフォロワーシップ等、統率力を向上させる方法を演習を交えて理解していただきます。		
	<p>1 組織の管理</p> <p>（1）組織マネジメントの基本【セルフワーク/グループワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織とは、5つの管理原則、統率力とリーダーシップなど <p>【演習】組織やチームで働く意味から統率力を考える</p> <p>（2）人の成長の仕組み【セルフワーク/グループワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統率力に必要な人材育成に迷ったときの羅針盤（成人発達心理学） <p>【演習】意識の発達段階の理解</p> <p>2 職場の生産性と統率力</p> <p>（1）変化するリーダーシップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGs、EDIに沿ったリーダーとは？ ・従業員エンゲージメント、社員の力を解放することの必要性 <p>（2）生産性と統率力向上のカギ【ロールプレイング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産性と統率力向上のカギは共通の考えやメリット <p>【演習】共通の考えやメリットを見出す</p>		

内 容	<p>3 職場の情報伝達</p> <p>(1) アサーティブな情報伝達【ロールプレイング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アサーティブに伝える（事実を基に率直に伝える） <p>【演習】アサーティブなコミュニケーション</p> <p>(2) アサーティブに聴く【ロールプレイング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事実を率直に聴く ・メンタリングを通して気づきや勇気を与える ・傾聴する、共に成長する ・ティーチングのポイントはやりっぱなしにしないこと <p>【演習】傾聴練習、しっかり聴いてフィードバック</p> <p>(3) コーチング【ロールプレイング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指示的にならない指導法で自律的成長をめざす ・GROWモデルで、構想に近づく支援を行う (構想確認、ギャップ把握、選択の議論) <p>【演習】GROWモデルでコーチング体感</p> <p>(参考) アサーティブ</p> <p>「assertive」の和訳は「断定的な」「言い張る」ですが、このコースで学ぶ「アサーティブ」は、自分の言いたいことを一方的に伝えるのではなく、相手の気持ちや考えを尊重し、自分の気持ちや考えを相手にまっすぐ伝わるよう適切に表現する、自分も相手も尊重するコミュニケーションの方法です。</p>		
実施機関	パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社		
定 員	15 名	受 講 料	3,300 円 (税込)
使用ソフトウェア	-	実施機関・講師からのメッセージ	
持参品等	筆記用具		
備 考	-	知識やスキルの習得に加えて、職場ですぐに実践できるように、ポイントごとに個人やグループの演習を組み込んでいます。	